

06年栃木県産無漂白干瓢

# 供給調整などの可能性も

## まるつね 安定数量確保に苦慮



戸崎 泰秀社長

（株）まるつね（栃木県下都賀郡、0282・82・0224）の戸崎泰秀社長は24日、「当社の今年（栃木県）産無漂白干瓢は、供給数量調整、または販売規格変更と供給単価改定申し入れの可能性がある」とし、「特別栽培（リンクート）無漂白干瓢と地域認証無漂白干瓢は、今後の産出状況を踏まえ、9月末から10月初旬をメドに、供給契約内容変更をお願いする」と意

向を示した。

戸崎社長によると、今年の栃木産干瓢は、不安定な天候に影響された夕顔の生育不良と加工歩留まりの不足から、予定の（安定供給）数量を十分確保できない状況。特に無漂白（漂白剤を使用しない無添加）干瓢は、加工初期、日照不足の影響を色濃く受け、品質の安定した原料の加工・出荷が例年より約1カ月遅れている。このため、作付面積・数量は昨年並みの予想だが、供給可能数量は、生産中期の8月中～下旬の収穫量と加工数量で大幅に変わる見込みだという。

（板橋英俊）